

1. 科目名 (単位数)	比較日本文化論 (2 単位)		3. 科目番号	EJJP2382
2. 授業担当教員	高 峽			
4. 授業形態	講義、ディスカッション		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	<p>世界には多くの文化が存在し、文化間で共通性もあれば、固有性や多様性もある。国際化が進む日本文化の多様性を理解するためにも、他文化との比較を通して、その特徴を捉えることが必要になる。また、文化の内外から日本文化を捉えなおす視点も、日本文化を理解するためには重要になる。</p> <p>本講義では、受講生自身の出身やその他の国や地域の現状と比較しながら、日本文化の特質や日本人のアイデンティティについて、考えていきたい。</p>			
8. 学習目標	<p>1. 日本文化について、客観的に考えることができるようになる。</p> <p>2. 日本人のアイデンティティの形成について理解することができるようになる。</p>			
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	<p>【アサイメント】 予め参加者全員が、学習課題の事前学習に基づいて準備してから授業に参加する。 授業の最後、全員が短いコメントを書いて授業が終了するまでに提出する。オンライン授業になる場合には、授業の最後にGoogle Formsで自由記述問題や感想を書いてもらう形になる。</p> <p>【課題レポート】 授業で取り上げた論文(下記を参照)のどれか一つを選び、自国との比較を意識しつつ、自分の視点を書く。 1,000字以上。</p>			
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】NHK 国際局文化プロジェクト (編集)、ダン・ケニー (翻訳)『英語で話す「日本の文化」』講談社、1997。</p> <p>【参考書】随時プリントを配布する。</p>			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準 (学習目標)</p> <p>1. 日本文化について、客観的に考えることができたか。</p> <p>2. 日本人のアイデンティティの形成について理解することができたか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>1. 授業態度 20% : 積極的な参加。私語、居眠り、飲食、携帯電話などの使用は厳禁。</p> <p>2. 小レポート 40% : 授業の感想、随時課す課題の内容と提出期限の遵守により評価。</p> <p>3. 試験 40% : 基礎知識などの習得の程度により評価。</p> <p>なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は原則として認められない。</p>			
12. 受講生への メッセージ	欠席しないこと。積極的に授業に参加することが必要で、毎回発言を求める。授業中の態度、参加度が成績評価の主な対象となる。			
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で周知する。質問は、授業中に受け付ける。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第 1 回	授業の概要説明 日本語のこころ (The Heart of Japanese Language) ①初読 (文章と出会う)		事前学習	教科書の目次に目を通して、興味があるトピックを 5 つ選んでください。
			事後学習	教科書 pp.10~29 を読み、分からない言葉を調べる。
第 2 回	日本語のこころ (The Heart of Japanese Language) ②解釈 (文章を理解する)		事前学習	教科書 pp.10~29 を読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	教科書 pp.10~29 を読み、分からない言葉を調べる。自国の言葉の歴史について調べる。
第 3 回	日本語のこころ (The Heart of Japanese Language) ③要約・ディスカッション (思考を深める)		事前学習	文章の要約文を書く。
			事後学習	教科書を復習、日本語で書かれた文章を読み慣れる。
第 4 回	日本人の宗教意識 (Religious Consciousness of the Japanese) ①初読 (文章と出会う)		事前学習	教科書 pp.30~47 を読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	日本におけるキリスト教の歴史について調べる。
第 5 回	日本人の宗教意識 (Religious Consciousness of the Japanese) ②解釈 (文章を理解する)		事前学習	作者の年譜および文章が書かれた時代について調べる。
			事後学習	教科書を復習、日本語で書かれた文章を読み慣れる。
第 6 回	日本人の宗教意識 (Religious Consciousness of the Japanese) ③要約・ディスカッション (思考を深める)		事前学習	文章の要約文を書く。
			事後学習	教科書を復習、日本語で書かれた文章を読み慣れる。
第 7 回	日本文化とアイヌ文化 (Japanese Culture and Ainu Culture) ①初読 (文章と出会う)		事前学習	教科書 pp.49~63 を読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	教科書を復習、日本語で書かれた文章を読み慣れる。

第8回	日本文化とアイヌ文化 (Japanese Culture and Ainu Culture) ②解釈 (文章を理解する)	事前学習	アイヌの歴史について調べる。
		事後学習	自国の民族について調べる。。
第9回	日本文化とアイヌ文化 (Japanese Culture and Ainu Culture) ③要約・ディスカッション (思考を深める)	事前学習	文章の要約文を書く。
		事後学習	教科書を復習、日本語で書かれた文章を読み慣れる。
第10回	日本人はなぜよく働くのか (Why the Japanese Work So Hard) ①初読 (文章と出会う)	事前学習	教科書 pp.82~101 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	作者西堀栄三郎について調べる。
第11回	日本人はなぜよく働くのか (Why the Japanese Work So Hard) ②解釈 (文章を理解する)	事前学習	教科書 pp.82~101 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	教科書を復習、日本語で書かれた文章を読み慣れる。
第12回	日本人はなぜよく働くのか (Why the Japanese Work So Hard) ③要約・ディスカッション (思考を深める)	事前学習	文章の要約文を書く。
		事後学習	教科書 pp.102~123 を読み、分からない言葉を調べる。
第13回	国際社会の中の日本文化 (Japanese Culture within International Society) ①初読 (文章と出会う)	事前学習	自国の農業について調べる。
		事後学習	教科書を復習、日本語で書かれた文章を読み慣れる。
第14回	国際社会の中の日本文化 (Japanese Culture within International Society) ②解釈 (文章を理解する)	事前学習	作者中根千枝の年譜を作成する。
		事後学習	教科書 pp.178~193 を読み、分からない言葉を調べる。
第15回	国際社会の中の日本文化 (Japanese Culture within International Society) ③要約・ディスカッション (思考を深める)	事前学習	文章の要約文を書く。
		事後学習	教科書を復習、日本語で書かれた文章を読み慣れる。
期末試験			